

機械器具77 バイブレーター 管理医療機器
家庭用エアマッサー器（34663000）

添付文書 取扱説明書

メプティ

型式 MPY-001

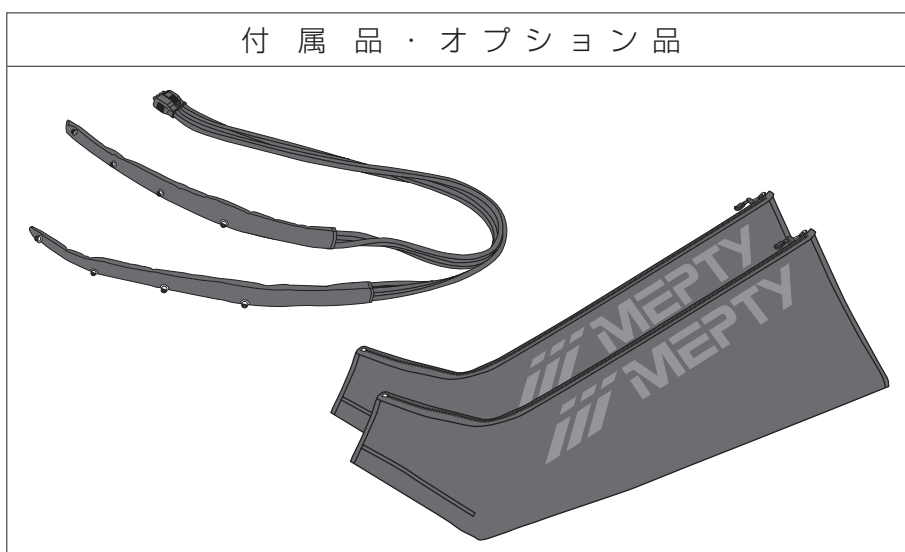
医療機器認証番号 303AHBZX00017000

目次

安全上のご注意	1
各部の名称	5
使用目的又は効果	6
本製品の特長	6
使用手順	7
仕様	11
お手入れと保管	12
廃棄について	13
定期点検のお願い	13
故障かなと思ったとき	13
保証・サービスについて	14
消耗品・別売品のご案内	14



付 属 品 ・ オ プ シ ョ ン 品



- このたびは日東工器製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みの上、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に安全上のご注意を必ずお読みください。
- 保証に関する案内もありますので、取扱説明書は大切に保管してください。

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく安全にお使いください。
ここに示した注意事項はお使いになる人やほかの人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。
この取扱説明書や本体に表示してあるマークの意味を十分に理解の上、本文を読んでください。

(1) 危害・損害の程度

 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が危害を負ったり、物的損害の発生が想定される場合。

(2) 絵表示

禁 止		禁止 を表します	強 制		必ずして いただきたい こと を表します	～	交流 を表します
		水場での 使用禁止 を表します			電源プラグを 電源コンセント から抜け を表します		クラスⅡ（電撃 に対する保護 の形式） を表します
		分解禁止 を表します					

 警告	
	<p>次の人は、本製品の使用を禁止します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●医師からマッサージを禁じられている人。 （例：血栓（塞栓）症、重度の動脈りゅう（瘤）、急性静脈りゅう（瘤）、各種皮膚炎及び皮膚感染症〔皮下組織の炎症を含む〕など） ●発症後6ヶ月以内の下肢深部静脈血栓症を患っているか、もしくはその恐れのある場合。 ※「下肢深部静脈血栓症」とは、下肢全体または膝より下が腫れ上がって痛みがあり、立ったり歩いたりすると痛みが強くなる自覚症状のあることをいいます。 ●装着部におでき、やけど、虫さされなどの急性炎症や化膿性疾患がある場合。
	<p>本製品の改造、分解、修理は絶対にしないでください。事故の原因になります。 万が一、機器が故障した場合は、すぐに購入された販売店に連絡してください。</p>

⚠ 注意

	<p>次の人は必ず医師と相談のうえ使用してください。症状や病因によっては使用に適さない場合があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ペースメーカーなどの電磁障害の影響を受けやすい体内植込み型医用電気機器を使用している人 ●心臓に障害がある人 ●高血圧症と診断されている人 ●悪性しゅよう（腫瘍）のある人 ●糖尿病などによる高度な末梢循環障害による知覚障害のある人 ●体温 38℃以上（有熱期）の人（例：急性炎症症状〔けん（倦）怠感、悪寒、血圧変動など〕の強い時期にある人。衰弱している人） ●骨粗しょう（鬆）症の人、せきつい（脊椎）の骨折、急性〔とう（疼）痛性〕疾患の人 ●妊娠初期の不安定期または、出産直後の人 ●安静を必要とする人 ●特に身体に異常を感じている人 ●皮膚の弱い人 ●施療部位に疾患から生じるむくみや疼痛のある人 ●施療部位に骨折、脱きゅう、肉ばなれ、ねんざ、皮膚に創傷のある人 ●上記以外の疾患で医師の治療を受けている人 ●自覚症状の意思表示ができない人 ●本製品の使用によりかえって疼痛の増す人 ●本製品を使用しても症状の改善が見られない人
---	--

使用環境及び使用条件についての注意

	ストーブなどの火気の近くで使用しないでください。火災・故障の原因になります。
	自分で、意思表示できない人に使わせないでください。事故につながる可能性があります。
	治療目的以外には使用しないでください。事故につながる可能性があります。
	同時に複数の人が使用しないでください。事故につながる可能性があります。
	子供だけで使用させたり、幼児の手の届く場所で使用しないでください。また、子供を本体の上にさせたり、本体の上で遊ばせたりしないでください。事故につながる可能性があります。
	他の治療器と同時に使用しないでください。本製品の効果が十分発揮できないばかりか、身体に悪影響を及ぼす原因になります。
	高齢者の方は『HYPER』モードまたは『BOOST』モードで使用しないでください。また、強さ（圧力）の設定は「3」以下で使用してください。事故につながる可能性があります。
	マイクロ波治療器のアプリケータからは1.5メートル以上離してご使用ください。安全装置が作動し、自動停止することがあります。
	通常、強さ（圧力）の設定は「3」以下でご使用ください。特にお肌の弱い方は、圧迫痕が残ることがあります。
	本体は使用中、操作できる所に置いてください。事故につながる可能性があります。
	10℃以下で保管された機器をすぐに使用する場合は、強さ（圧力）の設定を「1」にして運転を開始し、5サイクル以上運転後に強さ（圧力）の設定を変更してご使用ください。安全装置が作動し、自動停止することがあります。（異常ではありません）
	浴室などの湿気の多い場所で使用しないでください。故障・感電・火災の原因になります。

注意

使用前の注意

	すべてのコード（電源プラグ、エアープラグ）は容易に離脱しないよう正しく確実に接続してください。
	初めて使用する場合、またはしばらく使用しなかった場合は、本製品が正常に作動することを確認してください。また、タイマーが設定時間で切れるか、強さ（圧力）の調節が正常にできるかを確認してください。事故につながる可能性があります。
	使用前に必ず強さを「1」に設定してください。事故につながる可能性があります。

使用中の注意

	30分を超えての使用はしないでください。筋肉に対して必要以上の刺激となります。また、次の使用までには少なくとも3時間以上の間隔をあけてください。
	使用中に立ち上がったたり、歩いたりしないでください。事故につながる可能性があります。
	使用中にカフの加圧・除圧に異常を感じた場合（加圧が異常に長い。または除圧しない等）は、すぐに本体のエアーソケットからエアープラグを抜き、カフを脚から外してください。また、本体は運転開始 / 停止ボタンで運転停止にして、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
	この場合は「使用手順」に従って、電源プラグを電源コンセントに差し込むところから始めてください。それでもなお異常がある場合には、お求めの販売店に点検を依頼してください。異常がある状態で使用を続けた場合、身体に悪影響を及ぼす原因になります。
	身体に異常を感じたときは、直ちに使用を中止し、医師と相談してください。使用を続けた場合、身体に悪影響を及ぼす原因になります。

使用後及び保管時の注意事項

	機器本体、付属品などは、P.12『お手入れと保管』に従って次の使用に支障のないように清掃し、湿気の少ないところに整理・保管してください。故障の原因となる恐れがあります。
	P.13『定期点検のお願い』に従って定期的（1回 / 年）に機器本体、付属品などの点検を行ってください。故障の予防となります。
	本製品の廃棄に関しては、地域で定める条例に従ってください。環境保護につながります。
	電源コードはねじれをほどこいた状態で保管してください。電源コードが断線し、火災や感電の原因になります。

⚠ 注意

本体についての注意

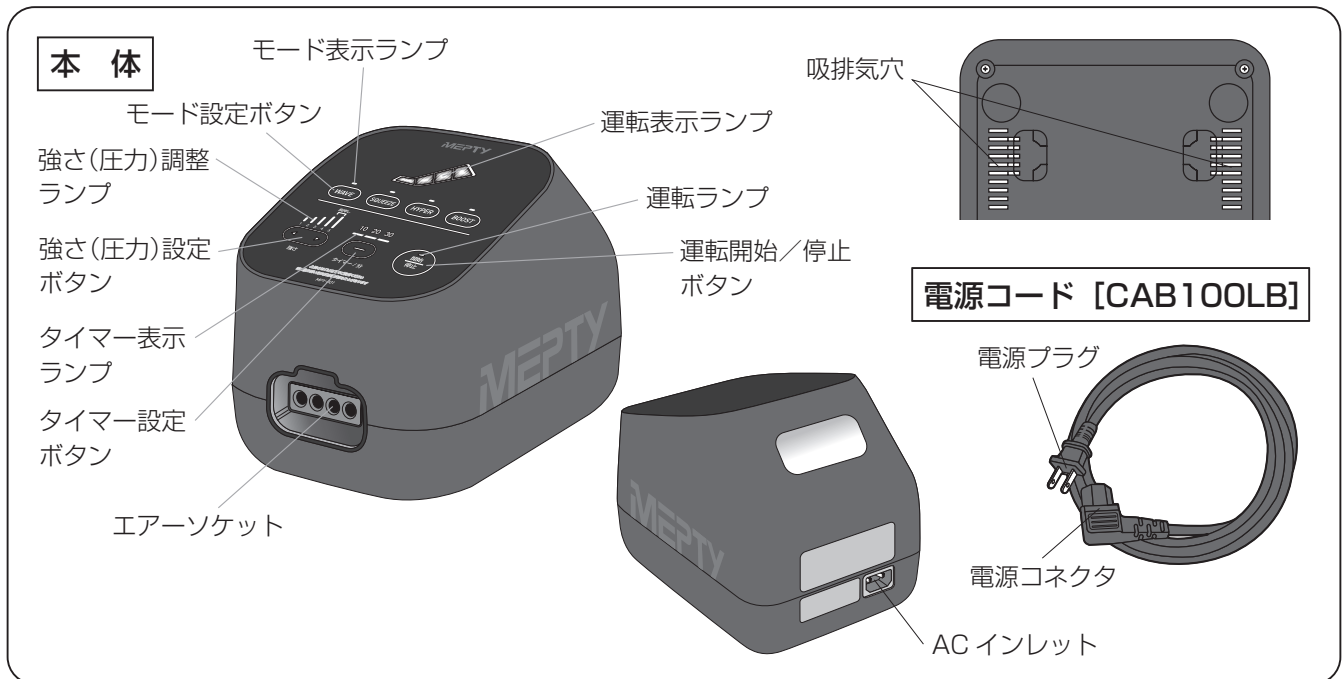
	ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。感電の原因になります。
	テーブルタップなどを使用した“タコ足配線”をしないでください。電源プラグや電源コードが熱くなり、火災や故障の原因になります。
	本体に衝撃を与えないように、落としたり、倒したり、蹴ったりしないでください。故障の原因になります。
	本体にはタオルや布地等を被せないでください。本体が過熱し、火災や感電の原因になります。
	本体の上にものを載せないでください。本体が過熱し、故障の原因になります。また、振動の原因になります。
	本体を倒したり、傾けた状態で使用しないでください。故障の原因になります。
	本体を踏み台にしたり、上に乗ったりしないでください。事故につながる可能性があります。
	電源プラグを電源コンセントから抜く場合は、電源コードを持って引き抜かないでください。また、電源コードを束ねたり無理に曲げたり、重いものを載せないでください。電源コードが断線し、火災や感電の原因になります。
	電源プラグやコードが傷んでいる場合は使用しないでください。事故につながる可能性があります。
	本体を保管するときは、電源コードを本体にまかないでください。電源コードの接続部が断線し、火災や感電の原因になります。
	毛の長い絨毯や毛布等の上に本体を置いて使用しないでください。本体底面の吸排気穴を塞ぎ、正しく空気が排気されなかったり、故障の原因になります。
	本体を運転させるときは、必ず本体とホース、ホースとカフが接続された状態で使用してください。けがや事故につながる恐れがあります。
	電源プラグは商用AC100V電源コンセントにつないで使用してください。AC100V以外で使用するすると正しく作動しなかったり、火災や感電の原因になります。
	電源コードが破損した場合は、お求めの販売店から電源コードを購入してください。
	本体に水などをかけないでください。感電や故障の原因になります。
	使用中に停電した場合は、電源プラグを電源コンセントから抜き、エアープラグをエアーソケットから抜いてください。事故につながる可能性があります。
	本製品に異常（発煙、手でさわれないほど熱い、音が急に大きくなった等）を感じたときは、直ちに使用を中止し電源プラグを電源コンセントから抜いてください。その後、お求めの販売店に連絡してください。使用を続けた場合、火災や感電の原因になります。
	使用後は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。事故につながる可能性があります。
	お手入れの際は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。感電の原因になります。

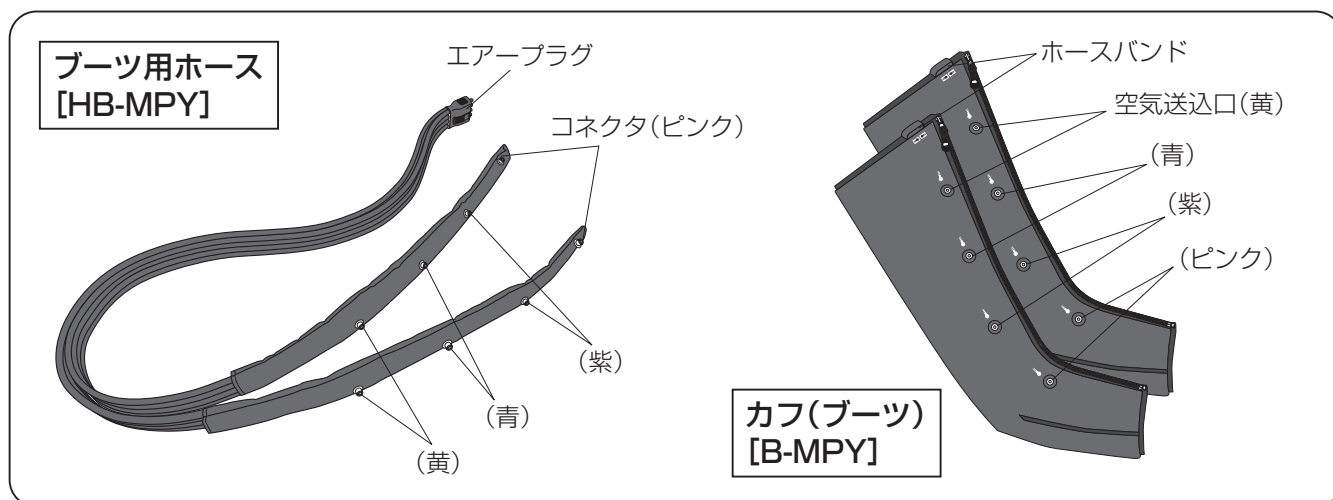
⚠ 注意

ホース及びカフについての注意

⊘	ホースは折れたり潰れたりした状態で使用しないでください。加圧・除圧が正常に行われず危険です。
	針や刃物でホースやカフに傷を付けないでください。事故や故障の原因になります。
	コネクタと空気送入口は色違いで接続しないでください。色違いで接続をすると正しい加圧順序にならず血行を妨げ、身体に悪影響を及ぼす原因になります。
	ブーツは脚に装着し、けい部（首）には使用しないでください。 正しい部位に装着されていない場合、身体に悪影響を及ぼしたり、事故の原因になります。
	付属品または専用の別売品以外は使用しないでください。
!	カフのファスナーは最後まできちんと閉めてください。不完全ですとファスナーやカフが破損する場合があります。
	ブーツを装着するときは、ズボンのポケットなどにもものが入っていないことを確かめてください。脚をけがしたり、ブーツの破損の原因になります。
	使用前に縫製品（カフ）の破れの有無を点検し、破れがあるときは使用を中止してください。
	使用中にカフのファスナーが開く場合は、ファスナーの破損です。皮膚や衣類等をはさむ恐れがありますので、すぐに使用を中止し、修理または新品のカフをお求めください。

各部の名称





使用目的又は効果

あんま、マッサージの代用。
一般家庭で使用する。

本製品の特長

1. ソフトな空気圧によるマッサージなので、局所的な痛みや電氣的な刺激がなく、足先から太ももまで、まんべんなくもみ上げます。
2. カフ内部の気室が重なりあっている（オーバーラップ構造）ため、もみむらがなく効果的なマッサージができます。
3. マッサージのパターンは4種類（WAVE、SQUEEZE、HYPER、BOOST）から選択できます。
4. マッサージの強さは5段階に設定できます。また、マイコンで制御しているので、脚の太さに関係なく強さは一定です。
5. タイマー設定時間は3段階（10分・20分・30分）の中から選択できます。

【動作原理】

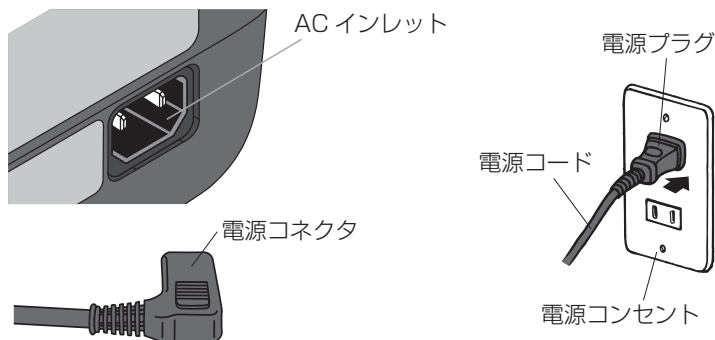
本体にはコンプレッサ、制御回路、電磁弁が内蔵されており、カフ内部の気室を加圧・除圧することによりマッサージ効果を得ます。コンプレッサと電磁弁は制御回路により制御され、カフの各気室は制御回路のプログラムに従い加圧・除圧を繰り返します。圧力センサが故障した場合、制御回路のプログラムにより停止します。また、各気室にかかる圧力が設定した強さ（圧力）以上になった場合、ホースが折れた場合、ホースが抜けた場合はブザーが鳴り、制御回路のプログラムにより運転を停止します。

使用手順

- 初めて使用する場合、またはしばらく使用しなかった場合は、本製品が正常に作動することを確認してください。また、タイマーが設定時間で切れるか、強さ（圧力）の調節が正常にできるかを確認してください。

1

電源コードの電源コネクタを本体背面の AC インレットに接続し、電源コンセント（AC100V）に差し込みます。

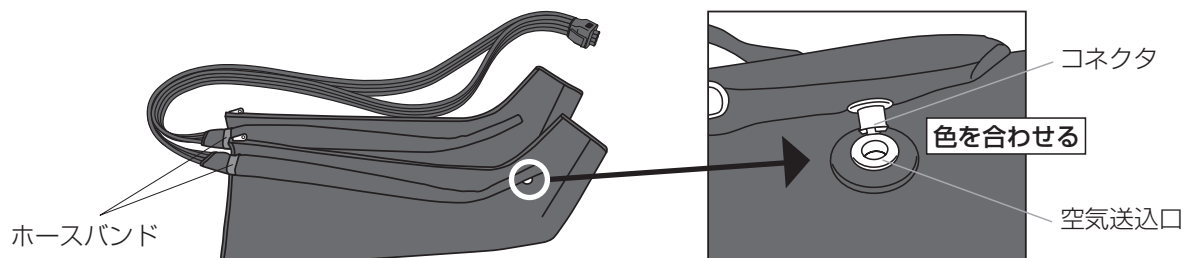


2

ホース先端のコネクタをカフの空気送入口に差し込みます。

⚠ 注意

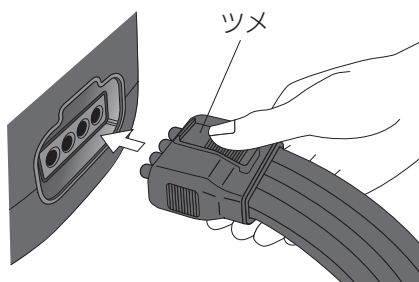
ホースはカフのファスナーに沿うように、コネクタを空気送入口と色を合わせて接続してください。誤った接続方法では、正しい加圧順序にならず血行を妨げ、身体に悪影響を及ぼす原因になります。（安全装置が作動し、自動停止することがあります。）



- ホースはホースバンドに固定してご使用ください。

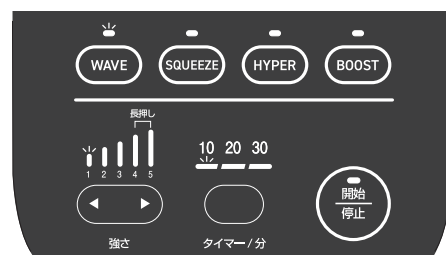
3

ホースのエアープラグを本体のエアーソケットに差し込みます。エアープラグのツメを上にして、ツメが「カチッ」というまで奥に差し込みます。



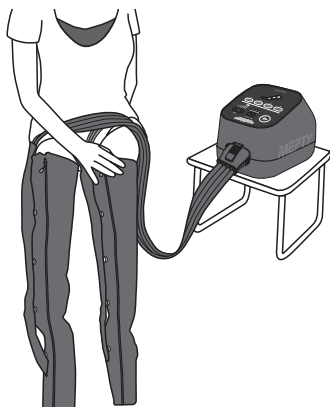
4

電源が入っていることを確認します。電源を入れた初期状態では、モード設定は「WAVE」モード、強さ（圧力）は「1」、タイマー設定は「10分」のランプが点灯します。



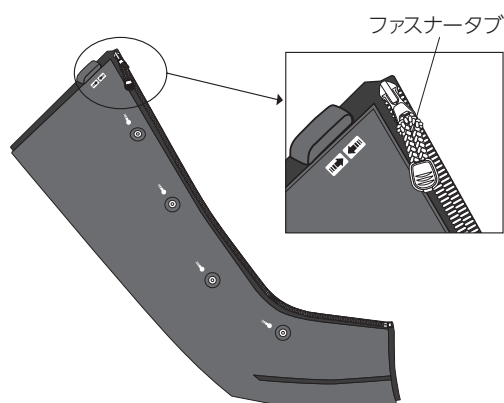
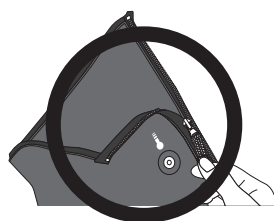
5

カフを装着します。
ブーツの底にかかるとがつくように、深くはいてください。



ファスナーの開閉時の注意事項

ファスナータブを使用しファスナーを開閉する際はファスナータブのプラスチック部品を掴んだ状態で引き下げてください。



プラスチック部品を掴み、
引き下げる



輪っかを引っ張る

※ファスナータブの破損やファスナー
引手の破損の原因になります。

⚠ 注意

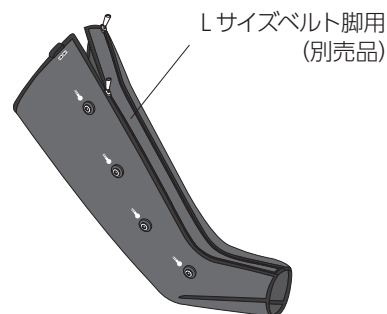
ファスナーは最後まできちんと閉めてください。不完全ですとファスナーやカフが破損する場合があります。

ファスナーを開閉する際、引手に取り付けられているファスナータブを持って開閉し、皮膚やストッキング、ズボン等をはさまないように注意してください。

カフが小さいと感じた場合

カフが小さいと感じる方は、L サイズベルト（別売品）をお求めください。

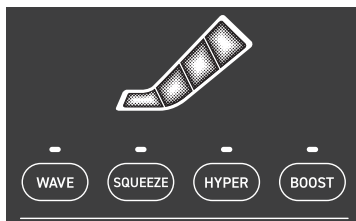
カフが小さいとマッサージ効果が十分発揮できなかったり、ストッキング、ズボン等をはさみやすくなります。



6

モード、強さ（圧力）、タイマーを設定します。

- モードは『WAVE』、『SQUEEZE』、『HYPER』、『BOOST』の4種類があります。各モード設定ボタンを押すとモードが切り換わり、対応するモード表示ランプが点灯します。運転中、モードの変更を行った場合、除圧後（このとき運転ランプが点滅します）、次の運転を開始します。また、モード設定ボタンを押すと運転表示ランプが各モードに応じて点灯します。



各モードの説明

モード名	加圧順序	説明
WAVE	1, 2 (加圧気室) 2, 3 3, 4 4 除圧	足先から太ももに向けて部分的に加圧・除圧します。脚をこすり上げるようにマッサージを行います。
SQUEEZE	1 1, 2 (加圧気室) 1, 2, 3 1, 2, 3, 4 除圧	足先から太ももに向けて加圧し、全ての気室に空気が充填された後、除圧します。しぼり上げのようなマッサージを行います。
HYPER	1, 2, 3, 4 (加圧気室) 1, 2, 3, 4 除圧	全気室を同時に加圧し、全気室一斉に除圧します。足全体の力強いマッサージを行います。
BOOST	1, 2, 3, 4 (加圧気室) 1, 2, 3, 4 除圧 1, 2, 3, 4 (加圧気室) 1, 2, 3, 4 除圧	『HYPER』モードと同様に全気室を同時に加圧した後、除圧・加圧を3回行い、全気室を完全に除圧します。『HYPER』モードより力強いマッサージを行います。

⚠ 注意

『BOOST』モードはより高い加圧感が得られるモードとなっていますので、低い強さ（圧力）からお使いいただき、無理のない強さ（圧力）でご使用ください。

- 強さ（圧力）は5段階から設定します。強さ（圧力）設定ボタン「▷」を押すと強くなる方向に、「◁」を押すと弱くなる方向に強さ（圧力）が切り替わり、強さ（圧力）表示ランプで表示されます。また、強さ（圧力）設定を「4」、「5」に上げる場合は、それぞれ「▷」を1秒以上長く押し続けます。運転中に強さ（圧力）設定の変更を行った場合、除圧後（このとき運転ランプが点滅します）、運転が再開されます。

⚠ 禁止

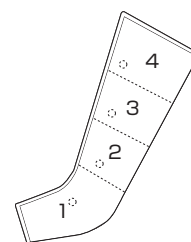
- 高齢者の方は、『HYPER』モード・『BOOST』モードを使用しないでください。事故につながる可能性があります。

強さ（圧力）の設定値



強さ（圧力） 表示 ランプ	気室圧力 kPa (mmHg)					
	『WAVE』及び『SQUEEZE』				『HYPER』	『BOOST』
	第1気室	第2気室	第3気室	第4気室	全気室	全気室
1	4.0(30)	4.0(30)	4.0(30)	4.0(30)	4.0(30)	4.7(35)
2	9.3(70)	8.0(60)	6.7(50)	5.3(40)	9.3(70)	10.7(80)
3	12.0(90)	10.7(80)	9.3(70)	9.3(70)	12.0(90)	12.0(90)
4	14.7(110)	13.3(100)	12.0(90)	10.7(80)	14.7(110)	16.0(120)
5	17.3(130)	16.0(120)	14.7(110)	12.0(90)	16.0(120)	18.0(135)

注）上記圧力は1.3kPa以上のバツキがあります。



気室番号

- タイマー設定時間は10分、20分、30分から選択します。
タイマー設定ボタンを押すごとにタイマー表示ランプが10分→20分→30分→10分の順番で切り換わり表示されます。但し、運転中は操作できません。

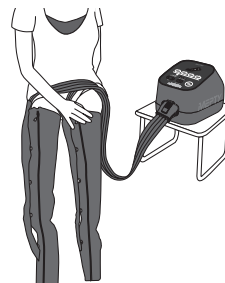


7

これで準備完了です。
椅子やソファを使ったり、横になるなど楽な姿勢で使用してください。

⚠ 注意

本体は手で操作できるところに置いてください。



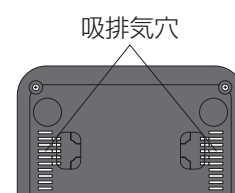
8

運転を開始します。
運転開始 / 停止ボタンを押すと運転ランプが点灯し、運転が開始されます。



⚠ 注意

本体をクッション等の上に載せて使用しないでください。
本体底面の吸排気穴が塞がり、正しく排気されなかったり、故障の原因になります。



途中で停止したいときは、運転開始 / 停止ボタンを押してください。タイマーの設定時間終了後は、ブザーでお知らせします。また、10分経過ごとにタイマー表示ランプが一つずつ消灯します。タイマー表示ランプが一つ消灯してからそれぞれ5分後にタイマー表示ランプが点滅することで残り時間をお知らせします。

※30分設定の場合



残り時間 20分



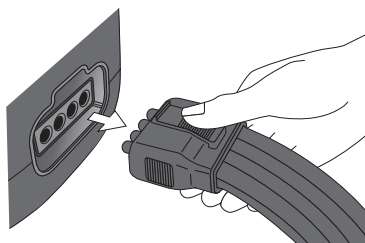
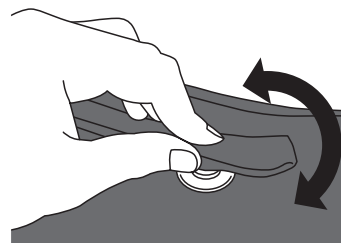
残り時間 10分

⚠ 注意

身体に異常を感じたときは、直ちに使用を中止し、医師と相談してください。使用を続けた場合、身体に悪影響を及ぼす原因になります。

9

終了したら、空気が良く抜けてから、カフを外してください。エアーソケットからエアープラグを抜くときは、エアープラグのツメを押しながら抜いてください。



カフの空気送入口からホースのコネクタを抜くときはホースを引っ張らないで、必ずコネクタを持って抜いてください。

※コネクタを左右にねじりながら抜くと簡単に外れます。

10

使用後は電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

⚠ 注意

電源プラグを電源コンセントから抜く場合は、電源コードを持って引き抜かないでください。
また、電源コードを束ねたり無理に曲げたり、重いものを載せないでください。電源コードが断線し、火災や感電の原因になります。

スリープモード

運転停止の状態が約5分続いた場合、スリープモードになります。

スリープモード中は全てのランプを消灯します。

復帰するには、何れかのボタンを押してください。

仕 様

電源電圧 (V)	AC100		寸法 (mm)	■本体 170 (W) × 240 (D) × 185 (H)	
電源周波数 (Hz)	50/60			■ブーツ	
消費電力 (W) 〈待機中〉	34 /29 〈4/4〉			太もも〜かかと丈	720
※もみ上げサイクル (秒)(ブーツ2本) 強さ(圧力)の設定 「3」のとき	WAVE	約55		かかと〜つま先丈	280
	SQUEEZE	約39		太もも周囲	580
	HYPER	約24	ふくらはぎ周囲	420	
	BOOST	約60	足首周囲	370	
タイマー設定時間 (分)	10、20、30		使用可能 周囲 (mm)	つま先周囲	300
定格時間 (分)	30			■ブーツ	
空気圧設定範囲 (kPa) [mmHg]	4.0 ~ 18.0 [30 ~ 135]			太もも周囲	530
	本 体	4.2		ふくらはぎ周囲	370
質量 (kg)	ブーツ	0.75 (2本)		足首周囲	320
	ブーツ用ホース	1.1	つま先周囲	250	

※もみ上げサイクルは、強さ(圧力)の設定や体型
などにより大きく異なります。

お手入れと保管

お手入れは、電源プラグを電源コンセントから抜いてから以下の方法で行ってください。

お手入れ

- 本体、エアープラグ、ホースの汚れは、ぬるま湯か中性洗剤を含ませよくしぼった布で拭いてください。
※水洗い、ベンジン、シンナー等は絶対に使用しないでください。
- カフの汚れは、蒸しタオルで軽く拭き、内側を表にして風通しのよい所で陰干ししてください。
※カフを消毒する際は、エタノールで消毒してください。

 注意	
	カフをエタノールに浸したり、強く擦ったりしないでください。 製品の劣化やシミ、色落ちの原因になります。
	カフの消毒にはエタノール以外の薬品を使用しないでください。 製品の劣化や肌荒れの原因になります。
	アレルギーをお持ちの方は、エタノールの使用をお控えください。 アレルギー反応を起こす可能性があります。
	エタノールはカフの生地のみを使用してください。 ファスナーや空気送入口、ホースバンドに付着すると色落ちの原因になります。
	カフを消毒した際は、必ず完全に乾かしてから使用してください。 アルコールが直接肌に触れ、肌荒れの原因になる可能性があります。
	カフの消毒は1度の使用で1回までとしてください。 頻繁に消毒を行うと製品の劣化が進み、耐久性が落ちる可能性があります。

- しばらく使用しなかった場合は、本製品が正常に作動することを確認してください。また、タイマーが設定時間で切れるか、強さ（圧力）の調節が正常にできるかを確認してください。

保 管

- 本体、カフ、ホースは、上記の方法にて次回の使用に支障のないよう、各部の汚れをとった後、直射日光の当たる場所や湿気の高い場所を避けて保管してください。また、コード類はねじれをほどこして保管してください。

耐用年数

- 6年 [当社データによる]

廃棄について

本製品の廃棄に関しては、地域で定める条例に従ってください。

定期点検のお願い

次のような症状がないか点検してください。

- 運転開始 / 停止ボタンを押してもときどき運転開始しないことがある。
- 電源プラグやコードが傷んでいる。
- 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- 運転中に異常な音・振動がある。
- 本体が変形したり、こげくさいにおいがする。
- 電源コードを動かすと、停止する場合がある。



このような症状のときは、直ちに使用を停止し、お求めの販売店に点検・修理を依頼してください。

故障かなと思ったとき

状 態	原 因	処 置
本体を操作できない	電源プラグが電源コンセントから抜けていませんか。	電源プラグを電源コンセントに差し込みます。
カフが加圧されない	ホースが折れたり、重いものが載ったりしていませんか。	折れをなくして、重いものを取り除きます。
	運転開始 / 停止ボタンを押しましたか。	運転開始 / 停止ボタンを押します。
強さ（圧力）の設定が「3」よりも上に上がらない	強さ（圧力）設定ボタン「▷」を1秒以上押していますか。	強さ（圧力）設定ボタン「▷」を1秒以上押します。
一部あるいは全部の気室が加圧されない	エアープラグがエアーソケットから抜けていませんか。	エアープラグをエアーソケットに差し込みます。
	カフやホースに穴があいてませんか。	新しいカフやホースを購入してください。
	コネクタが空気送入口から抜けていませんか。	コネクタを空気送入口に差し込みます。
電源コードを差し込んでも操作ができない（ランプは全て消灯）	本体内部異常	電源プラグを電源コンセントから抜き、初めから操作してください。それでも同じ状態であれば、すぐに電源プラグを電源コンセントから抜き、お求めの販売店に点検修理を依頼してください。
ランプが全て消灯している	運転停止の状態で5分以上経過していませんか。	スリープモードですので、何れかのボタンを押してください。

上表の点検後もなお異常がある場合には、直ちに使用を中止し、お求めの販売店に点検・修理を依頼してください。

保証・サービスについて

製品に添付されている保証書は、大切に保管して下さい。保証書についている保証登録カードは表裏の所定欄に、必ずご記入のうえ、至急お送りください。当社の保証登録台帳に登録されます。

保証期間はお買い上げの日から1年間です。本体は「正常な使用方法」で万一故障が起きた場合には無料で修理させていただきます。

※カフ、ホース、電源コード、Lサイズベルトは消耗品ですので保証の対象外となります。

※補修用性能部品の保有期間6年

当社は、本製品の補修用性能部品を、製造打ち切り後6年保有しています。

保有期間後の修理受付は致しませんので、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

消耗品・別売品のご案内

B-MPY (ブーツ)
【消耗品】



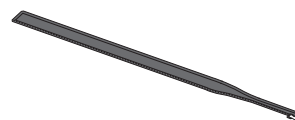
HB-MPY (ブーツ用ホース)
【消耗品】



CAB100LB (電源コード)
【消耗品】



YB-MPY
(Lサイズベルトブーツ用)
【消耗品】



製造販売元

日東工器株式会社

本社・研究所 〒146-8555 東京都大田区仲池上 2-9-4
Tel:03-3755-1111

ホームページ

www.nitto-kohki.co.jp

●お客様相談窓口(土・日・祝日を除く)
受付時間／AM8:30～PM5:15



0120-210-216